

～東京 2020 大会を契機とした区民中心のおもてなしプロジェクト～

杉並の新しいお土産「なみすけのすぎぱん」が完成しました！

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会をきっかけに、杉並ならではの新しいお土産のアイデアを募集し、最優秀賞となったお土産が完成しました。商品名は「なみすけのすぎぱん」。区内で事前キャンプを行っているウズベキスタン選手団に贈られるほか、大会後にはイベントなどで試食会を行い、その後区内店舗やインターネット上で販売する予定です。

区は平成 28 年 9 月、「杉並区における東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた区民懇談会」を発足。ここでは、町会連合会や商店会連合会など区内主要団体の代表者や公募で募った区民ら約 30 名が、東京 2020 大会終了後の杉並区に残すべきレガシーについて議論し、その実現に向け取り組んでいます。

その取り組みの一つとして、杉並を訪れた方が「お土産として購入したい」と思える杉並ならではのお土産を制作しようという企画が生まれました。

昨年 9 月に公募したところ、区内外より 27 件の応募があり、その中から「SUGIPAN (スギパン)」が最優秀賞を受賞しました。その後、区民懇談会を中心に商品化に向けて形・素材・商品名の検討や試食会などを経て、「なみすけのすぎぱん」が完成しました。



「なみすけのすぎぱん」は幹が円錐型のフィナンシェ、葉が抹茶パウダーの入ったホワイトチョコレート仕様のお菓子で、まさしく「杉の木」を連想させる形になっています。味は程よい甘さで上品な一品。区民懇談会に設けられた『「地域活性」事業実行委員会』は「杉並区の名前である杉を形と色で表現しました。多くの人に杉並区の新しいお土産として末永く親しんでもらいたいです。」とコメントしました。

「なみすけのすぎぱん」は、区内で事前キャンプを行っているウズベキスタン選手団に贈られるほか、大会後にはイベントなどで試食会を行い、その後区民や区外の観光客が購入できるように区内店舗やインターネット上で販売する予定です。(写真イメージは 2 枚目へ)

【問い合わせ先】

オリンピック・パラリンピック連携推進担当：03-3312-2111 (内線 3792)
総務部広報課：03-3312-2111 (代表)

【商品開発】

ボーロと焼き菓子専門店「Petit Gateau PouPon」：<https://gateaupoupon.thebase.in>

写真イメージ

